

長浜市の維持向上すべき歴史的風致

【長浜市の歴史的風致】

天正時代に豊臣秀吉公により城下町としての礎を築かれた長浜は、真宗信仰の篤い大通寺の門前町として、また北国街道の宿場町として、あるいは明治の文明開化を先取りしてきた近代化の町として、町衆自治に支えられながら発展してきました。

こうした歴史的背景のもとで残されてきた建造物や町並みの中で、四百年余りにわたって受け継がれてきた長浜曳山祭が執行され、また人々にぎわう門前町としての風情を漂わせるなど、長浜市固有の歴史的風致を形成しています。

大通寺とその門前町



大規模な寺観を誇る大通寺には大勢の善男善女がお参りし、その門前町は買い物や食事をする人々にぎわい、昔ながらの風情が漂っています。



長浜町絵図（元禄9年）



曳山絵（鳳凰山図）江戸時代末期

長浜曳山祭（国指定重要無形民俗文化財）



天正時代に長浜八幡宮の祭礼としてはじまった長浜曳山祭は、華麗で優雅な曳山狂言など様々な祭礼行事が繰り広げられ、まち全体が華やいだ雰囲気包まれます。

長浜市の重点区域における施策・事業概要

大通寺保存修理事業



大通寺の台所門、鐘楼、山門附山廊等を歴史的風致形成建造物に指定し、破損の著しい屋根等の保存修理を支援します。

(いずれも市指定有形文化財)

山蔵保存修理事業



各山組の所有する長浜曳山祭の山蔵を歴史的風致形成建造物に指定し、その保存修理を支援します。

(県指定有形民俗文化財)



道路修景事業

歴史的な町並みに調和した道路空間を創出するため、道路の修景や無電柱化を推進します。

景観政策の推進

長浜市景観まちづくり計画に定める景観形成重点区域の拡大や、屋外広告物規制に係る市独自基準の策定などを進めます(平成24年度に市独自の屋外広告物条例を施行予定)。

長浜曳山祭保存伝承事業



三役修業塾や囃子保存会など、長浜曳山祭の保存伝承に資する取組みを支援します。

伝統的町並み景観形成事業



歴史的な町並みと調和した町家、店舗、住宅等の改修・保存活用を支援します。